

常務のちょこっとコラム

光から瞳を守る『ルティーナ』ってなに？

●日本における代表的な眼疾患

紫外線による眼疾患
太陽光は、わたしたち人間にとって生きていくうえでなくてはならないものですが、浴び過ぎてても良くありません。眼疾患には、実にさまざまな種類が存在しており、紫外線が原因で引き起こされる疾患も少なくありません。

目の中にある色素「ルティーナ」

なかでも、加齢黄斑変性は、身近でありながら恐ろしい眼疾患のひとつです。この疾患は、実は紫外線と深い関係があります。目の中にあって、ものを見るのに重要な役割を果たす「黄斑部」そこに存在する色素「ルティーナ」が紫外線などにより損傷することによって、この疾患は引き起こされるという報告があります。

ルティーナは体内で産生できません
そのルティーナは、緑黄色野菜、とりわけ、ほうれん草やブロッコリーなど緑色の野菜に多く含まれています。しかし食事による摂取以外では、体内で産生することができないと言

われています。そのため、紫外線からルティーンを保護することが重要視されているのです。

瞳のルティーンを保護するケアレンズ
そこで開発されたのが、「ルティーナ」です。ルティーナは、従来のUVカット機能付きレンズに比べ、瞳に酸化ストレスやルティーン劣化に影響を与

一般的なレンズを装用した眼
酸化ストレス大
ルティーンフィルター

ルティーナを装用した眼
酸化ストレス小
ルティーンフィルター

光によって酸化ストレスを上げ、ルティーン(色素)劣化が起きやすい。

ルティーンを保護することで、酸化ストレスを軽減し、色素劣化を抑えます。

メガネの松田

年末年始 営業のお知らせ

年内
2015年 12月30日 17:00まで
2015年12月31～2016年1月1日はお休みとさせていただきます。

年始
2016年 1月2日 9:30～18:00
※フロントのみ10:00～18:00

2016年1月3日～通常営業
コンタクト検査
2016年1月2日・3日 受付

50年勤務 飛田君栄さん 退社報告

50年の長きにわたり勤務されました飛田君栄さん。店舗の顔として、いつも爽やかな笑顔と的確なアドバイスでお客様に愛されてきましたが、9月末日をもって退社されましたことをご報告させていただきます。

仕事と家庭を両立しながら、毎日多くの方々との一期一会を大事にされてきた飛田さん。退職後は、マラソン、家庭菜園、そしてお孫さんに囲まれ、益々元気に過ごされている様子です。お世話になりました多くのお客様に改めて感謝申し上げます。

プロフィール 鎌田 麻里さん

社歴 本店 約1ヵ月
趣味 小学校から20年以上続けているソフトボール!
モットー 人にもお仕事にも、謙虚に誠実に。そして楽しく接する!
好きなメガネ 四角い形&ふちが太めのタイプ。

隠れ家のようなお蕎麦屋さん

神聖なスポットでパワーをもらった後は、近くにあるお蕎麦屋さん「しんざん」へ。香り高くておいしいが、良い十割そばを提供しています。かぼちゃやむ

大きな赤い鳥居からスタート

三ツ石に残された鬼の手形

メガネの松田スタッフ最年少の佐藤さんは、地元盛岡市の名パワースポット&ラーメン店を訪れました。那須川町にある「三ツ石神社」は、さんざ踊りや不來方という地名の由来となる、鬼の手形伝説が伝えられる場所。昔、羅利という鬼が村人に悪事をほたらいた時に縛り付けられ、二度と来ないという証に手形を残したのが三ツ石。伝説によると、手形の部分には昔が生えないと言われていました。パワースポットに来るのは初めてという佐藤さん。お賽銭を入れ、いつも良くしてくれる青山店のスタッフの皆さんの健康をお祈りしたそうです。「皆さんいろいろとアドバイスをくれたりご飯に連れて行ってくれた



り、すごく優しいです。接客についても勉強させて頂いてばかり。伊藤さんの笑顔での接客や、小田島店長、高田さんのゆっくりとした聞きやすい話し方。良いところをたくさん吸取して、はやく先輩方のように接客ができるようになります！」

鬼の手形を発見!?

おもしろ撮影スポットも

■三ツ石神社 盛岡市那須川町2-1

そんな佐藤さんが盛岡の名店「柳家」で頂いたのは、コラボラーメン「キーマンカレー」。特上挽肉を使ったオリジナルキーマカレー×まるやかな味噌スープで、体も芯からぽかぽか！汗をかきながら頂きました。

就職してからのお話を伺うと、「最初に高田さんにメガネを見てもらったんです。それまで明るい色のメガネを使っていたんですが、意外と落ち着いた色のメガネが似合うということを教えてもらい、顔に馴染むってこういうことかと思いたのを感じています。」日々メガネのことや接客についての勉強に奮闘する佐藤さん。鬼とカレーパワーでさらにパワーアップできました!

ネパールの小学校 再建支援について

メガネの松田社長 松田陽二

今年4月に起きたネパール大地震で多くの被害がありました。東日本大震災ボランティア活動の経験から『国の将来を担う子供』のために何かしたい!と思い、2013年にボランティアでお借りした小学校が倒壊したと知り再建支援に取り組む事にしました。全店に募金箱を設置し皆様や多くの企業の方々から協力を得て、募金額は合計約60万円(50万ルピー)になりました。

9月7日現地に入りましたが、2年前の面影はなく、竹を編んだ壁にビニールシートを覆った教室が2つ、波板トタンの教室が1つ、傍らには今も撤去されず学校だった瓦礫の山が残っていました。

仮設校舎で寄付金50万ルピーの小切手を学校長にお渡ししました。教室全て再建するには足りませんが一部でも『子供たちの学びの場の提供』になればと思います。

東日本のときもそうでしたが、震災に負けない子供たちの明るい前向きな笑顔を見ることが出来ました。

今後も子供たちの為にメガネボランティアを続けていきたいと思っております。

改めて、このたびの学校再建支援にご協力いただいた多くの方に感謝申し上げます。

▼1・2年生と記念撮影

岩手山から流れる秘密の水

岩手山の表玄関にある「岩手山神社」を訪れたのは、10月1日に入社したばかりの新人スタッフ鎌田さん。境内には岩手山から恵まれる「神山の秘水」が湧いていて、お水取りに訪れる人も多数いるようです。

現在、本店でコンタクトレンズの研修中という鎌田さん。接客業が初めてということ、緊張しながらも常務に1対1で教えていただくなど日々楽しく勉強中とのこと。「早く慣れますように」と厳かな気持ちで秘水をごくりと頂きました。

お蕎麦屋さん

かごなど季節の食材を揚げたサクサクの天ぷらがセットの天ざるを頂きました。

ここで就職した理由を伺ってみると、「もともとメガネが好きで、好きなものに囲まれて働いたらきっと幸せ」と思い松田の門を叩いたのだとか。「メガネの形にとても惹かれるんです。メガネを変えるだけで人の顔の印象はがらりと変わりますし、ふだんは掛けていないのでたまにいちファッションアイテムとして楽しんでいます!」

■十割そば しんざん 岩手郡雫石町長山極楽野155-6 TEL 019-693-1291

お水取りもできる秘水

お水取りもできる秘水

■岩手山神社 岩手郡雫石町大字長山字頭無野60 本殿も神聖な雰囲気

体ぽかぽか キーマンカレー

レギュラー化されたキーマンカレー

■柳家 本店 盛岡市大通2-2-15さわや書店3F TEL 019-653-3555

プロフィール 佐藤 志保さん

社歴 青山店 約6ヵ月
趣味 駅や大通周辺でウィンドウショッピング
モットー 笑顔で接客!!お客さまが気持ちよくお買い物できるように心がけています!
好きなメガネ 落ち着いた色合いで幅が細いタイプ。